

「未来をつくる第一歩」

町長就任から半年が経ち

昨年12月に町長に就任してから半年が経ちました。12月と3月の定例議会や令和4年度予算の成立、役場人事関係など、年度末から年度始めを越え、慌ただしい中ではありましたが、じっくりと腰を据えながら町政運営、新たな町づくり日々邁進しております。

今後を見据えたコロナ対策

新型コロナウイルスについては、未だ収束が見通せない状況ではありますが、3回目のワクチン接種が順調に行われており、4回目接種に向けた準備も進んでいるところです。
しかしながら、さまざまな町の行事にコロナ禍の影響が及んでいます。基本的に国や県の指導に基づいて対応しておりますが、状況によって町独自の判断でできることは実施していきたいと考えております。



町長 麻生孝之

県内各地を基準とし、特に山武医療圏や近隣の成田医療圏の病床ひっ迫数のフェーズ、感染者数を加味して判断していきま。そして、できるだけ社会経済活動を止めないよう、対策を十分にとりながら、可能な範囲で行事などを行ってまいります。

昨今の世界情勢による影響

世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻を巡る問題でも私たちの生活に大きな影響がはじめています。石油価格の上昇や原材料の高騰により、エネルギー分野、食料品などが値上がりし、コロナ禍の影響と相まって先が見えない状況です。

まずは、ウクライナの方々のために1日でも早く平和的な解決を望み、安定した生活を取り戻せることを強く願います。

子育て支援センターのオープン

町内では、昨年より工事を進めていた子育て支援センターが

6月からオープンします。私の政策の柱の一つでもあります。「日本一の子育て支援」に向けた重要な施設になります。

就学前の子どもたちとその保護者を対象に、子育てに関する相談や親子同士の交流など、木のぬくもりを感じる広々とした空間の中で、安心して有効に利用していただけることを期待しております。さらに今後は、病児・病後児保育も視野に検討してまいります。

子育て環境の充実に向けて

将来的には、子育て支援と教育を一体化させ、子どもたちの成長に寄り添った切れ目のない体制づくりを目指していきます。

そのための第一段階として、子育て支援部門と教育部門が連携できるよう、役場内の機構改革も協議しているところです。町内外から、芝山町で子育てをしてみたいと思ってもらえる環境づくりを進めてまいります。

新着図書を紹介します

中央公民館 ☎77・0066

中央公民館図書室では、インターネット検索や図書のリクエストもできますので、ぜひご利用ください。

また、図書室にない本でも、県内の図書館からお取り寄せすることができます。

新着図書

■夜が明ける

(著者) 西加奈子
出版 新潮社

■見た目レンタルショップ

化けの皮

(著者) 石川宏千花
出版 小学館

■ぼくのお父さん

(著者) 矢部太郎
出版 新潮社

■しろくまのパンツ

(著者) tuper a
出版 ブロンズ新社

■世界がぐっと近くなる

SDGsとボクラをつなぐ本
(監修) 池上彰
出版 Gakken



▲大人気の電動トラクター

家族で楽しむ素敵な1日
「子どもの日イベント」開催



▲両町長によるPRの様子

観光需要の喚起を目的としたイベント
「春の行楽プロモーションin千葉」開催



▲上手に植えられたよ

米づくりの大変さを実感
芝山小学校5年生「田植え」体験



▲譲渡された空港用化学消防車

貴重な消防車が航空科学博物館へ
「空港用化学消防車譲渡式」開催